

議案第 38 号

令和 4 年度
(2022 年度)

朝霞市水道事業会計決算書

朝 霞 市

目 次

令和4年度（2022年度）朝霞市水道事業会計決算書

令和4年度（2022年度）朝霞市水道事業会計剰余金の処分 及び決算の認定について	1 頁
令和4年度（2022年度）朝霞市水道事業決算報告書	2 頁
令和4年度（2022年度）朝霞市水道事業損益計算書	6 頁
令和4年度（2022年度）朝霞市水道事業剰余金計算書	8 頁
令和4年度（2022年度）朝霞市水道事業剰余金処分計算書（案）	10 頁
令和4年度（2022年度）朝霞市水道事業貸借対照表	12 頁

決 算 附 属 書 類

令和4年度（2022年度）朝霞市水道事業報告書	17 頁
令和4年度（2022年度）朝霞市水道事業キャッシュ・フロー計算書	22 頁
収益費用明細書	23 頁
固定資産明細書	30 頁
企業債明細書	32 頁
朝霞市水道事業会計に係る注記事項	36 頁
令和4年度（2022年度）朝霞市水道事業会計継続費精算報告書	38 頁

議案第38号

令和4年度（2022年度）朝霞市水道事業会計剰余金の処分及び
決算の認定について

地方公営企業法第32条第2項の規定に基づき、令和4年度（2022年度）朝霞市水道事業会計決算に伴う剰余金を剰余金処分計算書（案）のとおり処分し、併せて同法第30条第4項の規定に基づき、令和4年度（2022年度）朝霞市水道事業会計決算を別紙監査委員の意見をつけて議会の認定に付する。

令和5年9月1日提出

朝霞市長 富岡 勝則

令和4年度(2022年度)朝霞市

水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収入

区分	予 算 額			
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	合計
	円	円	円	円
第1款 水道事業収益	2,459,984,000	90,400,000	0	2,550,384,000
第1項 営業収益	2,124,749,000	46,900,000	0	2,171,649,000
第2項 営業外収益	335,134,000	43,500,000	0	378,634,000
第3項 特別利益	101,000	0	0	101,000

決算額	予算額に比べ決算額の増減	備考
円	円	
2,710,650,737	160,266,737	(うち、仮受消費税及び地方消費税 231,388,772円)
2,146,885,146	△ 24,763,854	(うち、仮受消費税及び地方消費税 193,943,903円)
561,963,114	183,329,114	(うち、仮受消費税及び地方消費税 37,412,428円)
1,802,477	1,701,477	(うち、仮受消費税及び地方消費税 32,441円)

支出

区分	予 算 額					
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	小計
	円	円	円	円	円	円
第1款 水道事業費用	2,430,638,000	4,500,000	0	0	0	2,435,138,000
第1項 営業費用	2,157,445,000	4,500,000	0	0	0	2,161,945,000
第2項 営業外費用	86,100,000	0	0	0	0	86,100,000
第3項 特別損失	182,093,000	0	0	0	0	182,093,000
第4項 予備費	5,000,000	0	0	0	0	5,000,000

地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	合計	決算額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	不用額	備考
円	円	円	円	円	
0	2,435,138,000	2,228,069,743	0	207,068,257	(うち、仮払消費税及び地方消費税 130,978,218円)
0	2,161,945,000	2,042,209,081	0	119,735,919	(うち、仮払消費税及び地方消費税 121,390,098円)
0	86,100,000	80,521,075	0	5,578,925	(うち、仮払消費税及び地方消費税 80,161円)
0	182,093,000	105,339,587	0	76,753,413	(うち、仮払消費税及び地方消費税 9,507,959円)
0	5,000,000	0	0	5,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額				
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費通次繰越額に係る財源充当額
	円	円	円	円	円
第 1 款 資本的収入	891,867,000	0	891,867,000	4,008,400	35,000,000
第 1 項 企業債	885,000,000	0	885,000,000	0	35,000,000
第 2 項 負担金	6,866,000	0	6,866,000	4,008,400	0
第 3 項 固定資産売却代金	1,000	0	1,000	0	0

合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
円	円	円	
930,875,400	554,619,988	△ 376,255,412	
920,000,000	544,000,000	△ 376,000,000	
10,874,400	10,619,988	△ 254,412	
1,000	0	△ 1,000	

支 出

区 分	予 算 額					
	当初予算額	補 正 予算額	流 用 増減額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継 続 費 通 次 繰 越 額
	円	円	円	円	円	円
第 1 款 資本的支出	1,761,456,000	0	0	1,761,456,000	221,390,400	39,380,000
第 1 項 建設改良費	1,210,525,000	0	0	1,210,525,000	221,390,400	39,380,000
第 2 項 企業債償還金	540,931,000	0	0	540,931,000	0	0
第 3 項 予備費	10,000,000	0	0	10,000,000	0	0

合 計	決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
		地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継 続 費 通 次 繰 越 額	合 計		
円	円	円	円	円	円	
2,022,226,400	1,547,554,306	22,233,000	327,899,000	350,132,000	124,540,094	(うち、仮払消費税及び地方消費税 88,347,204円)
1,471,295,400	1,020,770,719	22,233,000	327,899,000	350,132,000	100,392,681	(うち、仮払消費税及び地方消費税 88,347,204円)
540,931,000	526,783,587	0	0	0	14,147,413	
10,000,000	0	0	0	0	10,000,000	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 992,934,318円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 87,921,889円、当年度分損益勘定留保資金 411,670,339円、減債積立金 246,671,000円及び建設改良積立金 246,671,090円で補てんした。

令和4年度（2022年度）朝霞市水道事業損益計算書

（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

（単位：円）

1	営業収益			
	(1) 給水収益	1,857,874,232		
	(2) 受託工事収益	9,238,734		
	(3) その他営業収益	85,828,277	1,952,941,243	
2	営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	980,388,759		
	(2) 配水及び給水費	156,877,653		
	(3) 受託工事費	23,434,601		
	(4) 業務費	175,469,838		
	(5) 総係費	37,666,631		
	(6) 減価償却費	525,520,371		
	(7) 資産減耗費	21,461,130	1,920,818,983	
	営業利益			32,122,260
3	営業外収益			
	(1) 受取利息及び配当金	462,117		
	(2) 他会計補助金	43,500,000		
	(3) 水道利用加入金	371,060,000		
	(4) 長期前受金戻入	83,179,162		
	(5) 雑収益	6,103,107	504,304,386	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	46,106,788		
	(2) 雑支出	1,928,373	48,035,161	456,269,225
	経常利益			488,391,485
5	特別利益			
	(1) 過年度損益修正益	1,770,036	1,770,036	
6	特別損失			
	(1) 過年度損益修正損	5,448,628		
	(2) その他特別損失	90,383,000	95,831,628	△ 94,061,592
	当年度純利益			394,329,893
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			493,342,090
	当年度未処分利益剰余金			887,671,983

令和4年度(2022年度)朝霞市

(令和4年4月1日から

区 分	資本金	剰 余				
		資 本 剰 余				
		受 贈 財 産 評 価 額	寄 附 金	そ の 他 資 本 剰 余 金	負 担 金	補 助 金
前年度末残高	8,198,501,724	20,420,774	35,829,912	186,612,317	86,427,883	4,663,818
前年度処分額	308,404,096	0	0	0	0	0
議会の議決 による処分	308,404,096	0	0	0	0	0
資本金への 組 入	308,404,096	0	0	0	0	0
減債積立金 の 積 立	0	0	0	0	0	0
建設改良積 立金の積立	0	0	0	0	0	0
処分後残高	8,506,905,820	20,420,774	35,829,912	186,612,317	86,427,883	4,663,818
当年度変動額	0	0	0	0	0	0
積立金の使用	0	0	0	0	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0	0
当年度末残高	8,506,905,820	20,420,774	35,829,912	186,612,317	86,427,883	4,663,818

水道事業剰余金計算書

令和5年3月31日まで

(単位:円)

余 金	剰 余 金					資 本 合 計
	資 本 剰 余 金 合 計	減 債 積 立 金	利 益 積 立 金	剰 余 金		
				建設改良 積 立 金	未処分利益 剰 余 金	
333,954,704	585,867,987	177,000,000	585,952,798	566,094,693	1,914,915,478	10,447,371,906
0	128,845,000	0	128,845,597	△ 566,094,693	△ 308,404,096	0
0	128,845,000	0	128,845,597	△ 566,094,693	△ 308,404,096	0
0	0	0	0	△ 308,404,096	△ 308,404,096	0
0	128,845,000	0	0	△ 128,845,000	0	0
0	0	0	128,845,597	△ 128,845,597	0	0
333,954,704	714,712,987	177,000,000	714,798,395	(繰越利益剰余金) 0	1,606,511,382	10,447,371,906
0	△ 246,671,000	0	△ 246,671,090	887,671,983	394,329,893	394,329,893
0	△ 246,671,000	0	△ 246,671,090	493,342,090	0	0
0	0	0	0	394,329,893	394,329,893	394,329,893
333,954,704	468,041,987	177,000,000	468,127,305	(当年度未処分利益剰余金) 887,671,983	2,000,841,275	10,841,701,799

令和4年度（2022年度）朝霞市水道事業剰余金処分計算書(案)

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	8,506,905,820	333,954,704	887,671,983
議会の議決による処分類	0	0	△ 887,671,983
資本金への組入	493,342,090	0	△ 493,342,090
減債積立金の積立	0	0	△ 197,164,500
建設改良積立金の積立	0	0	△ 197,165,393
処分後残高	9,000,247,910	333,954,704	(繰越利益剰余金) 0

令和4年度（2022年度）朝霞市水道事業貸借対照表

（令和5年3月31日）

（単位：円）

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地		2,226,720,246		
ロ 建物	1,839,087,687			
減価償却累計額	△ 767,879,212	1,071,208,475		
ハ 構築物	16,928,663,191			
減価償却累計額	△ 6,815,130,406	10,113,532,785		
ニ 機械及び装置	4,814,321,127			
減価償却累計額	△ 2,782,266,717	2,032,054,410		
ホ 車両運搬具	14,346,343			
減価償却累計額	△ 13,629,025	717,318		
ヘ 工具器具及び備品	41,649,170			
減価償却累計額	△ 21,514,576	20,134,594		
ト 建設仮勘定		73,499,181		
有形固定資産合計			15,537,867,009	

(2) 無形固定資産

イ 施設利用権		1,399,780		
無形固定資産合計			1,399,780	
固定資産合計				15,539,266,789

2 流動資産

(1) 現金預金			1,623,271,307	
(2) 未収金		226,430,526		
貸倒引当金		△ 1,844,000	224,586,526	
(3) 貯蔵品			14,977,261	
流動資産合計				1,862,835,094
資産合計				<u>17,402,101,883</u>

負 債 の 部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債 4,071,754,429

企業債合計

4,071,754,429

固定負債合計

4,071,754,429

4 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債 471,803,019

企業債合計

471,803,019

(2) 未払金

148,884,019

(3) 引当金

イ 賞与引当金 16,158,000

引当金合計

16,158,000

(4) その他流動負債

104,080,745

流動負債合計

740,925,783

5 繰延収益

(1) 長期前受金

3,862,982,360

(2) 収益化累計額

△ 2,115,262,488

繰延収益合計

1,747,719,872

負債合計

6,560,400,084

資 本 の 部

6 資本金

8,506,905,820

7 剰余金

(1) 資本剰余金

イ 受贈財産評価額 20,420,774

ロ 寄附金 35,829,912

ハ その他資本剰余金 186,612,317

ニ 負担金 86,427,883

ホ 補助金 4,663,818

資本剰余金合計

333,954,704

(2) 利益剰余金

イ 減債積立金 468,041,987

ロ 利益積立金 177,000,000

ハ 建設改良積立金 468,127,305

ニ 当年度未処分利益剰余金 887,671,983

利益剰余金合計

2,000,841,275

剰余金合計

2,334,795,979

資本合計

10,841,701,799

負債資本合計

17,402,101,883

決 算 附 属 書 類

令和4年度（2022年度）朝霞市水道事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

(イ) 給水状況

年間総給水量は 15,206,460^m³で、前年度に比べ 2.0%の減少、年間総有収水量は 14,357,293^m³で、前年度に比べ 2.1%の減少となりました。

この結果、有収率は 94.4%で、前年度に比べ 0.1ポイントの減となりました。

また、年間総給水量のうち県水受水量は 11,373,642^m³で、受水比率は 74.8%となりました。

(ロ) 収益的収入及び支出 【税抜】

収益的収入については 2,459,015,665円で、前年度に比べ 258,956,158円の増加となりました。主なものは、収入総額の 75.6%を占める給水収益が 1,857,874,232円で、8月から水道料金の改定を行ったことにより前年度に比べ29,116,169円(1.6%)の増加、15.1%を占める水道利用加入金は 371,060,000円で、前年度に比べ 182,250,000円の増加となりました。

収益的支出については 2,064,685,772円で、前年度に比べ 122,316,862円の増加となりました。主なものは、支出総額の 33.7%を占める受水費が 695,939,843円で、その他としては減価償却費、委託料、職員人件費、企業債利息、動力費、修繕費などとなっています。

この結果、当年度純利益は 394,329,893円となりました。

(ハ) 資本的収入及び支出 【税込】

資本的収入は 554,619,988円、資本的支出は 1,547,554,306円で、差引不足額の 992,934,318円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 87,921,889円、当年度分損益勘定留保資金 411,670,339円、減債積立金 246,671,000円及び建設改良積立金 246,671,090円で補てんしました。

建設改良事業は、浄水場更新工事のほか、耐震化、老朽管更新及び水圧不足改善のための配水管布設替工事や道路舗装復旧工事などを実施しました。

(2) 経営指標に関する事項

令和4年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は124.8%と100%を超えており健全な経営状況を維持しています。料金水準の妥当性を示す料金回収率は水道料金の改定による値上げ分の半額を減免したことやエネルギー価格の高騰により動力費が増加したことなどにより99.8%と100%を下回りました。

償却資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比0.3ポイント増の44.0%、法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は前年度比0.1ポイント増の23.7%となっており、老朽化が進んでいます。当該年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は 2.2%となっており、今後も計画的に水道施設の更新を行います。

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
経常収支比率	118.7%	119.2%	118.0%	114.1%	124.8%
料金回収率	101.2%	100.4%	94.1%	100.9%	99.8%
有形固定資産減価償却率	41.4%	41.9%	42.8%	43.7%	44.0%
管路経年化率	22.7%	23.1%	22.6%	23.6%	23.7%
管路更新率	1.2%	1.3%	1.1%	0.6%	2.2%

(3) 議会議決事項

議案番号	件 名	提出年月日	議決年月日
第56号	令和4年度(2022年度)朝霞市水道事業会計補正予算(第1号)	令和4年6月3日	令和4年6月24日
第66号	令和3年度(2021年度)朝霞市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	令和4年8月29日	令和4年9月26日
第5号	令和5年度(2023年度)朝霞市水道事業会計予算	令和5年2月24日	令和5年3月24日

(4) 行政官庁認可事項

該当事項なし

(5) 職員に関する事項

区 分		令和4年度	令和3年度	増 減	備 考	
職 員 数		23 人	20 人	3 人		
内 訳	上 下 水 道 総 務 課	職 員	8	7	1	
		そ の 他 の 職 員	0	0	0	
	水 道 施 設 課	職 員	15	13	2	
		そ の 他 の 職 員	0	0	0	

(6) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当事項なし

2 工 事

建設改良工事の概況

(単位：円)

工 事 名	施 工 内 容	工 事 費	着 工 年 月 日	完 成 検 査 年 月 日	備 考
北朝霞陸橋配水管 布設替工事	工事延長 L=385.2m DCIP-GX φ100～φ300 HIVP φ100 HPPE φ300	193,003,800	令和3年 9月 6日	令和4年 7月 29日	令和3年度から 繰越
岡浄水場計装設備 更新工事（第4期工 事）	計装設備更新工事 一式	170,500,000	令和3年 6月 30日	令和5年 1月 27日	令和3年度 ～令和4年度 継続事業
市道2003号線 配水本管布設替工事	工事延長 L=659.4m DCIP-GX φ300 DCIP-K φ300 消火栓設置 2基	78,680,800	令和4年 6月 1日	令和4年12月22日	
市道2142号線他 配水管布設替工事	工事延長 L=891.9m DCIP-GX φ75～φ100 DCIP-K φ75～φ100 消火栓設置 3基	75,322,500	令和4年 7月12日	令和5年 2月 21日	
市道497号線他 配水管布設替工事	工事延長 L=450.4m DCIP-GX φ100 DCIP-K φ100 消火栓設置 1基	47,688,300	令和4年 7月12日	令和4年12月13日	
市道277、285、 290、745号線 配水管布設替工事	工事延長 L=375.2m DCIP-GX φ100 DCIP-K φ75～φ100 消火栓設置 1基	40,585,600	令和4年 6月 1日	令和4年11月24日	
市道2074号線他 配水管布設替工事	工事延長 L=657.7m DCIP-GX φ75 消火栓設置 1基	39,725,400	令和4年 6月28日	令和5年 1月 24日	
市道619号線他 配水管布設替工事	工事延長 L=315.9m DCIP-GX φ100 DCIP-K φ75～φ100 消火栓設置 1基	29,560,300	令和4年 9月 6日	令和5年 1月 27日	
市道92号線他 配水管布設替工事	工事延長 L=288.0m DCIP-GX φ100 DCIP-K φ100 消火栓設置 2基	28,270,000	令和4年 9月 6日	令和5年 1月 23日	
市道199号線 配水管布設替工事	工事延長 L=249.4m DCIP-GX φ100 DCIP-K φ100 消火栓設置 2基	27,700,200	令和4年 9月 6日	令和5年 1月 30日	

3 業 務

(1) 業 務 量

事 項	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度	対 前 年 度		備 考
			増 減	比 率	
年度末給水人口(人)	144,287	143,926	361	100.3%	
年度末給水戸数(戸)	69,035	68,408	627	100.9%	
年間総給水量(m ³)	15,206,460	15,521,830	△ 315,370	98.0%	
一日平均給水量(m ³)	41,662	42,526	△ 864	98.0%	
年間総有収水量(m ³)	14,357,293	14,667,301	△ 310,008	97.9%	
一日平均有収水量(m ³)	39,335	40,184	△ 849	97.9%	
県水受水量(m ³)	11,373,642	11,044,996	328,646	103.0%	
有 収 率 (%)	94.4	94.5		△ 0.1 ^{ポイント}	

(2) 事業収入に関する事項

()内数値：税込

事 項	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度	対 前 年 度		備 考
			増 減	比 率	
事 業 収 益	円 2,459,015,665 (2,710,650,737)	円 2,200,059,507 (2,410,944,947)	円 258,956,158 (299,705,790)	% 111.8 (112.4)	
営 業 収 益	1,952,941,243 (2,146,885,146)	1,917,019,717 (2,107,860,581)	35,921,526 (39,024,565)	101.9 (101.9)	
営 業 外 収 益	504,304,386 (561,963,114)	273,612,127 (292,796,679)	230,692,259 (269,166,435)	184.3 (191.9)	
特 別 利 益	1,770,036 (1,802,477)	9,427,663 (10,287,687)	△ 7,657,627 (△ 8,485,210)	18.8 (17.5)	

(3) 事業費に関する事項

()内数値：税込

事 項	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度	対 前 年 度		備 考
			増 減	比 率	
事 業 費	円 2,064,685,772 (2,228,069,743)	円 1,942,368,910 (2,105,424,332)	円 122,316,862 (122,645,411)	% 106.3 (105.8)	
営 業 費 用	1,920,818,983 (2,042,209,081)	1,858,499,717 (1,975,682,630)	62,319,266 (66,526,451)	103.4 (103.4)	
営 業 外 費 用	48,035,161 (80,521,075)	62,176,276 (105,959,248)	△ 14,141,115 (△ 25,438,173)	77.3 (76.0)	
特 別 損 失	95,831,628 (105,339,587)	21,692,917 (23,782,454)	74,138,711 (81,557,133)	441.8 (442.9)	

4 会 計

(1) 重要契約の要旨

(単位：円)

契約年月日	契約金額	契約の内容	契約の相手方	備考
令和4年6月2日	509,300,000	泉水浄水場No.6配水ポンプ他更新工事(第5期)	昱(株)北関東支店	令和4年度 ～令和5年度 継続事業
令和4年4月1日	285,120,000	浄水場運転管理業務委託	昱(株)北関東支店	令和4年度 ～令和6年度 長期継続契約
令和4年6月1日	78,680,800	市道2003号線 配水本管布設替工事	(株)加藤商事朝霞支店	
令和4年7月12日	78,166,000	膝折浄水場撤去工事	(株)林土木関東支店	
令和4年7月12日	75,322,500	市道2142号線他 配水管布設替工事	ホワイト浚渫工事(有)	

(2) 企業債の概況

(単位：円)

	前年度末残高	当年度借入高	当年度償還高	当年度末残高	備考
企業債	4,526,341,035	544,000,000	526,783,587	4,543,557,448	

令和4年度（2022年度）朝霞市水道事業キャッシュ・フロー計算書

（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

（単位：円）

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	394,329,893
減価償却費	525,520,371
固定資産の除却及び減損損失	21,461,130
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△ 356,000
賞与引当金の増減額（△は減少）	△ 218,000
長期前受金戻入額	△ 83,179,162
受取利息及び受取配当金	△ 462,117
支払利息及び企業債取扱い諸費	46,106,788
過年度損益修正益	△ 1,442,964
過年度損益修正損	668,772
未収金の増減額（△は増加）	△ 24,841,610
未払金の増減額（△は減少）	24,193,385
たな卸資産の増減額（△は増加）	△ 471,782
その他流動負債の増減額（△は減少）	△ 831,607
小計	900,477,097
受取利息及び受取配当金	462,117
支払利息及び企業債取扱い諸費	△ 46,106,788
業務活動によるキャッシュ・フロー	854,832,426
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 852,380,285
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	50,769,988
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 801,610,297
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	544,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 526,783,587
財務活動によるキャッシュ・フロー	17,216,413
資金増加額（又は減少額）	70,438,542
資金期首残高	1,552,832,765
資金期末残高	1,623,271,307

収益費用明細書

収 益

(単位：円)

款	項	目	節	金 額	備 考	
1 水道事業収益	1 営業収益	1 給水収益		2,459,015,665		
			1 水道料金	1,857,874,232		
		2 受託工事収益		1,952,941,243		
			1 手数料	9,238,734		
			2 修繕工事収益	8,276,000		
		3 その他営業収益		962,734		
			1 材料売却収益	85,828,277		
			2 受託料	59,750		
			3 他会計負担金	80,957,274		
			4 手数料	3,803,022		
			5 雑収益	541,000		
		2 営業外収益	1 受取利息及び 配当金		467,231	
				1 預金利息	462,117	
			2 他会計補助金		504,304,386	
				1 他会計補助金	43,500,000	
	3 水道利用加入金			43,500,000		
			1 水道利用加入金	371,060,000		
	6 長期前受金戻入			371,060,000		
			1 国庫補助金 長期前受金戻入	83,179,162		
			3 一般会計補助金 長期前受金戻入	6,812,627		
			4 寄附金 長期前受金戻入	18,645,029		
			5 その他資本剰余金 長期前受金戻入	7,859,857		
			6 一般会計負担金 長期前受金戻入	6,893,438		
		7 工事負担金 長期前受金戻入	4,076,174			
		10 受贈財産 長期前受金戻入	5,455,278			
	9 雑収益	33,436,759				
		6,103,107				

(単位：円)

款	項	目	節	金額	備考
			2 雑収益	6,103,107	
	3 特別利益			1,770,036	
		2 過年度損益修正益		1,770,036	
			1 過年度損益修正益	1,770,036	

費用

(単位：円)

款	項	目	節	金額	備考
1 水道事業費用				2,064,685,772	
	1 営業費用			1,920,818,983	
		1 原水及び浄水費		980,388,759	
			1 給料	8,175,514	予算額 8,675,000円
			2 手当	4,479,312	予算額 4,826,000円
			3 賞与引当金繰入額	1,500,000	予算額 1,500,000円
			6 法定福利費	3,812,042	予算額 3,767,000円
			11 備用品費	110,070	
			12 燃料費	490,000	
			13 光熱水費	455,445	
			15 通信運搬費	1,439,143	
			17 委託料	140,986,000	浄水場運転管理委託料 86,400,000円 浄水場植木剪定委託料 3,560,000円 水質検査委託料 2,970,000円 水道施設機械警備委託料 2,176,000円 泉水浄水場電気設備保守点検委託料 22,400,000円 泉水浄水場配水ポンプ点検委託料 300,000円 岡浄水場電気設備保守点検委託料 8,300,000円 岡浄水場配水ポンプ点検委託料 370,000円 岡浄水場清掃委託料 192,600円 取水井自家用電気工作物点検委託料 191,400円 地下オイルタンク保守点検委託料 170,000円 浄水場消防設備保守点検委託料 240,000円

(単位：円)

款	項	目	節	金額	備考
					岡浄水場配水池清掃 業務委託料 4,294,000円 水道事業認可図書作 成業務委託料 8,700,000円 泉水浄水場配水池清 掃業務委託料 272,000円 調査委託料 450,000円
			18 手数料	41,500	
			20 修繕費	10,440,000	
			33 動力費	111,820,534	
			34 薬品費	699,356	
			37 受水費	695,939,843	
		2 配水及び給水費		156,877,653	
			1 給料	15,887,400	予算額 15,819,000円
			2 手当	8,754,418	予算額 9,759,000円
			3 賞与引当金繰入額	2,762,000	予算額 2,762,000円
			5 報酬	529,155	予算額 0円
			6 法定福利費	6,923,684	予算額 6,756,000円
			10 被服費	151,311	
			11 備用品費	271,428	
			15 通信運搬費	750	
			17 委託料	65,614,321	配給水管漏水調査 委託料 25,290,000円 上水道台帳補正委 託料 6,774,000円 量水器交換委託料 20,410,517円 漏水修理等待機委 託料 8,723,804円 CAD設計積算システ ムデータ改訂委託 1,766,000円 街区基準点撤去・ 復旧測量業務委託 料 295,000円 水管橋点検業務委 託料 2,355,000円

(単位：円)

款	項	目	節	金額	備考
			19 賃借料	7,956,000	
			20 修繕費	47,344,186	
			32 路面復旧費	683,000	
		3 受託工事費		23,434,601	
			1 給料	10,062,790	予算額 12,192,000円
			2 手当	5,727,848	予算額 6,883,000円
			3 賞与引当金繰入額	2,143,000	予算額 2,143,000円
			6 法定福利費	4,301,558	予算額 5,244,000円
			10 被服費	38,010	
			11 備用品費	134,761	
			14 印刷製本費	63,900	
			20 修繕費	962,734	
		4 業務費		175,469,838	
			1 給料	22,365,600	予算額 26,654,000円
			2 手当	13,870,215	予算額 16,692,000円
			3 賞与引当金繰入額	4,922,000	予算額 4,922,000円
			5 報酬	962,280	予算額 963,000円
			6 法定福利費	9,925,880	予算額 11,687,000円
			10 被服費	20,980	
			11 備用品費	1,065,331	
			14 印刷製本費	2,440,100	
			15 通信運搬費	11,197,631	
			17 委託料	79,427,926	収納検針委託料 71,763,336円 検満メーター取替通知書等作成委託料 884,900円 水道システムカスタマイズ委託料 6,100,000円 チラシ等配付業務委託料 679,690円
			18 手数料	12,065,695	
			19 賃借料	17,179,800	

(単位：円)

款	項	目	節	金額	備考
			20 修繕費	26,400	
		5 総係費		37,666,631	
			1 給料	11,471,664	予算額 8,107,000円
			2 手当	5,121,968	予算額 5,576,000円
			3 賞与引当金繰入額	1,367,000	予算額 1,367,000円
			5 報酬	2,032,282	予算額 2,167,000円
			6 法定福利費	3,608,035	予算額 2,783,000円
			8 旅費	66,317	
			10 被服費	20,360	
			11 備用品費	1,097,639	
			12 燃料費	375,936	
			14 印刷製本費	228,640	
			15 通信運搬費	809,462	
			17 委託料	3,840,940	電話交換設備等保守点検委託料 54,000円 エレベーター保守点検委託料 573,000円 自動ドア保守点検委託料 168,000円 空気調和設備保守点検委託料 1,020,000円 消防設備保守点検委託料 70,000円 清掃委託料 1,955,940円
			18 手数料	211,150	
			19 賃借料	2,174,085	
			20 修繕費	1,629,257	
			24 公課費	132,700	
			26 研修費	91,464	
			28 厚生費	23,740	
			29 会費負担金	323,540	
			31 保険料	2,195,913	

(単位：円)

款	項	目	節	金額	備考
			38 貸倒引当金繰入額	805,799	
			40 雑費	38,740	
		6 減価償却費		525,520,371	
			1 建物減価償却費	29,261,195	
			2 構築物減価償却費	364,975,875	
			3 機械及び装置 減価償却費	127,729,494	
			5 工具器具及び備品 減価償却費	3,553,807	
		7 資産減耗費		21,461,130	
			1 固定資産除却費	21,461,130	
	2 営業外費用			48,035,161	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費		46,106,788	
			1 企業債利息	46,106,788	
		3 雑支出		1,928,373	
			2 雑支出	1,928,373	
	3 特別損失			95,831,628	
		4 過年度損益修正損		5,448,628	
			1 過年度損益修正損	5,448,628	
		5 その他特別損失		90,383,000	
			4 固定資産撤去費	90,383,000	

固定資産

明細書

(1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	2,226,720,246	0	0	2,226,720,246
建物	1,833,974,687	5,113,000	0	1,839,087,687
構築物	16,231,923,586	774,666,155	77,926,550	16,928,663,191
機械及び装置	4,665,431,949	182,428,678	33,539,500	4,814,321,127
車両運搬具	14,346,343	0	0	14,346,343
工具器具及び備品	37,515,810	4,360,360	227,000	41,649,170
小計	25,009,912,621	966,568,193	111,693,050	25,864,787,764
建設仮勘定	104,454,000	929,991,137	960,945,956	73,499,181
合計	25,114,366,621	1,896,559,330	1,072,639,006	25,938,286,945

(単位：円)

減価償却累計額			年度末償却未済高	備考
当年度増加額	当年度減少額	累計		
0	0	0	2,226,720,246	
29,261,195	0	767,879,212	1,071,208,475	
364,975,875	66,158,284	6,815,130,406	10,113,532,785	
127,729,494	23,846,636	2,782,266,717	2,032,054,410	
0	0	13,629,025	717,318	
3,553,807	0	21,514,576	20,134,594	
525,520,371	90,004,920	10,400,419,936	15,464,367,828	
0	0	0	73,499,181	
525,520,371	90,004,920	10,400,419,936	15,537,867,009	

(2) 無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
施設利用権	1,399,780	0	0

(単位：円)

当年度減価償却高	年度末現在高	備考
0	1,399,780	

企業債

明細書

(単位：円)

種 類	発行年月日	発行総額	償 還	
			当年度償還高	
平成4年度 財務省	平成 5. 3. 25	630,000,000	40,461,343	
平成5年度 財務省	6. 3. 23	490,000,000	28,208,471	
平成6年度 財務省	7. 3. 27	1,090,000,000	65,391,244	
” 地方公共団体金融機構	7. 3. 27	1,090,000,000	75,702,428	
平成7年度 財務省	8. 3. 14	690,000,000	35,653,118	
” 地方公共団体金融機構	8. 3. 22	460,000,000	26,987,088	
平成8年度 財務省	9. 5. 20	1,080,000,000	52,206,651	
” 地方公共団体金融機構	9. 3. 26	720,000,000	39,833,645	
平成9年度 財務省	10. 3. 25	72,000,000	3,295,978	
” 地方公共団体金融機構	10. 3. 25	48,000,000	2,460,183	
平成10年度 財務省	11. 3. 25	150,800,000	6,760,526	
” 地方公共団体金融機構	11. 3. 24	59,200,000	2,950,805	
” 地方公共団体金融機構	11. 3. 24	40,000,000	1,993,788	
平成11年度 財務省	12. 3. 24	31,700,000	1,386,341	
” 地方公共団体金融機構	12. 3. 22	18,300,000	888,796	
平成27年度 地方公共団体金融機構	28. 3. 30	185,800,000	7,030,201	
” 地方公共団体金融機構	28. 3. 30	217,100,000	8,214,514	
” 地方公共団体金融機構	28. 3. 30	267,300,000	16,681,039	
平成28年度 地方公共団体金融機構	29. 3. 30	224,000,000	8,330,679	
” 地方公共団体金融機構	29. 3. 30	189,000,000	7,029,010	
” 地方公共団体金融機構	29. 3. 30	315,000,000	19,588,525	
平成29年度 地方公共団体金融機構	30. 3. 26	161,000,000	0	
” 地方公共団体金融機構	30. 3. 26	127,000,000	0	
” 地方公共団体金融機構	30. 3. 26	384,000,000	23,831,658	
平成30年度 地方公共団体金融機構	31. 3. 25	86,000,000	0	
” 地方公共団体金融機構	31. 3. 25	190,000,000	0	
” 地方公共団体金融機構	31. 3. 25	240,000,000	14,959,504	
令和元年度 地方公共団体金融機構	令和 2. 3. 26	175,000,000	0	
” 地方公共団体金融機構	2. 3. 26	150,000,000	0	
” 地方公共団体金融機構	2. 3. 26	214,000,000	13,345,588	
令和2年度 地方公共団体金融機構	3. 3. 25	66,000,000	0	
” 地方公共団体金融機構	3. 3. 25	182,000,000	0	
” 地方公共団体金融機構	3. 3. 25	173,000,000	10,672,464	
令和3年度 地方公共団体金融機構	4. 3. 30	36,000,000	1,200,000	
” 地方公共団体金融機構	4. 3. 30	108,000,000	3,600,000	
” 武蔵野銀行	4. 3. 25	119,000,000	8,120,000	
” 埼玉縣信用金庫	5. 3. 24	31,000,000	0	

高	未償還残高	発行価額	利率	償還終期	備 考
償還高累計					
630,000,000	0	—	4.40%	令和 5. 3. 25	償還終了
460,752,526	29,247,474	—	3.65%	6. 3. 1	
949,844,689	140,155,311	—	4.65%	7. 3. 1	
1,090,000,000	0	—	4.75%	5. 3. 20	償還終了
576,104,256	113,895,744	—	3.15%	8. 3. 1	
432,128,705	27,871,295	—	3.25%	6. 3. 20	
857,149,216	222,850,784	—	2.60%	9. 3. 25	
636,808,070	83,191,930	—	2.90%	7. 3. 20	
54,446,582	17,553,418	—	2.10%	10. 3. 1	
40,288,077	7,711,923	—	2.20%	8. 3. 20	
107,132,097	43,667,903	—	2.10%	11. 3. 1	
46,760,566	12,439,434	—	2.10%	9. 3. 20	
31,594,976	8,405,024	—	2.10%	9. 3. 20	
21,183,210	10,516,790	—	2.00%	12. 3. 1	
13,580,754	4,719,246	—	2.00%	10. 3. 20	
14,025,382	171,774,618	—	0.50%	28. 3. 20	
16,388,109	200,711,891	—	0.50%	28. 3. 20	
116,417,812	150,882,188	—	0.10%	14. 3. 20	
8,330,679	215,669,321	—	0.60%	29. 3. 20	
7,029,010	181,970,990	—	0.60%	29. 3. 20	
116,945,938	198,054,062	—	0.20%	15. 3. 20	
0	161,000,000	—	0.60%	30. 3. 20	
0	127,000,000	—	0.60%	30. 3. 20	
118,683,321	265,316,679	—	0.20%	16. 3. 20	
0	86,000,000	—	0.50%	31. 3. 20	
0	190,000,000	—	0.50%	31. 3. 20	
59,784,206	180,215,794	—	0.06%	17. 3. 20	
0	175,000,000	—	0.30%	32. 3. 20	
0	150,000,000	—	0.30%	32. 3. 20	
40,020,756	173,979,244	—	0.04%	18. 3. 20	
0	66,000,000	—	0.50%	33. 3. 20	
0	182,000,000	—	0.50%	33. 3. 20	
21,323,615	151,676,385	—	0.20%	19. 3. 20	
1,200,000	34,800,000	—	0.70%	34. 3. 20	
3,600,000	104,400,000	—	0.70%	34. 3. 20	
8,120,000	110,880,000	—	0.40%	19. 3. 25	
0	31,000,000	—	0.64%	20. 3. 25	

建設改良等の財源に充てるための企業債

企 業 債

種 類		発 行 年 月 日	発 行 総 額	償 還	
				当 年 度 償 還 高	
令和4年度	地方公共団体金融機構	令和 5. 3. 30	70,000,000	0	
〃	地方公共団体金融機構	5. 3. 30	381,000,000	0	
〃	地方公共団体金融機構	5. 3. 30	62,000,000	0	
計			11,023,200,000	526,783,587	

明 細 書

(単位：円)

高	未 償 還 残 高	発 行 価 額	利 率	償 還 終 期	備 考
償 還 高 累 計					
0	70,000,000	-	1.20 %	令和35. 3. 20	
0	381,000,000	-	1.20 %	35. 3. 20	
0	62,000,000	-	0.70 %	20. 3. 20	
6,479,642,552	4,543,557,448				

朝霞市水道事業会計に係る注記事項

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

減価償却の方法 定額法（ただし、水道事業の取替資産については取替法による）

- ・主な耐用年数

建物 15～50 年

構築物 10～60 年

機械及び装置 8～20 年

車両及び運搬具 4～5 年

工具器具及び備品 2～20 年

(2) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職により退職給付金が不足となった場合に生じる埼玉縣市町村総合事務組合の特別負担金については、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、また、これらの手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。引当金の残額についての処理方法は、差額補充法で行っている。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

II キャッシュ・フロー計算書に関する注記

キャッシュ・フロー計算書については、間接法にて作成している。

Ⅲ 貸借対照表等に関する注記

1 貸借対照表に関する注記

- (1) 繰延収益（長期前受金）は、償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等を計上している。
- (2) 引当金として、賞与引当金・貸倒引当金を計上している。
- (3) 令和4年6月に期末手当、勤勉手当及び法定福利費 21,392,612円を支給するために、令和3年度に計上した賞与引当金 16,376,000円を全額取り崩した。
また、令和5年度に支給する期末手当、勤勉手当及び法定福利費のうち、令和4年度の負担に属する額として賞与引当金 16,158,000円を引き当てた。
- (4) 令和4年度の不納欠損額 1,161,799円を処分するために、令和3年度に計上した貸倒引当金 2,200,000円から取り崩し、残額は 1,038,201円となった。
令和5年度の不納欠損見込額は 1,844,000円であるから、貸倒引当金残額 1,038,201円の差額となる 805,799円を差額補充法により繰り入れた。
- (5) 令和4年度に受贈した資産を 2,962,859円と評価し、固定資産及び繰延収益にそれぞれ計上した。

2 損益計算書に関する注記

- (1) 長期前受金戻入は、長期前受金の減価償却見合い分及び除却分を収益化した。

Ⅳ リース契約により使用する固定資産に関する注記

1 リース取引の処理方法

リース取引関係

所有権移転外ファイナンス・リース取引未経過リース料相当額

1年内	15,155 千円
1年超	5,682 千円
計	20,837 千円

2 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

令和4年度(2022年度)朝霞市

款	項	事業名	年度	全体計画		
				年割額	左の財源内訳	
					企業債	その他
				円	円	円
1 資本的支出	1 建設改良費	岡 浄 水 場 計 装 設 備 更 新 工 事	3	107,580,000	97,000,000	10,580,000
			4	71,720,000	65,000,000	6,720,000
			計	179,300,000	162,000,000	17,300,000

水道事業会計継続費精算報告書

実績			比較		
支払義務 発生額	左の財源内訳		年割額と 支払義務 発生額の差	左の財源内訳	
	企業債	その他		企業債	その他
円	円	円	円	円	円
68,200,000	62,000,000	6,200,000	39,380,000	35,000,000	4,380,000
102,300,000	93,000,000	9,300,000	△ 30,580,000	△ 28,000,000	△ 2,580,000
170,500,000	155,000,000	15,500,000	8,800,000	7,000,000	1,800,000

令和5年9月1日提出
朝霞市長 富岡勝則

